

求人

匿名の求職については書面[V番号明記]で
本会総務部までご照会下さい。

この欄への掲載については、日本化学会ホームページ <http://www.chemistry.or.jp/news/kyujin.html> をご参照下さい。

V10321

中央大学理工学部応用化学科任期制助教公募

募集人員：助教4名（各専門分野ごとに1名）。専門分野：(1)分子物性化学（張浩徹教授）、(2)天然物有機化学（不破春彦教授）、(3)固体化学（大石克嘉教授）、(4)有機合成化学（福澤信一教授）、各分野に在任する教授と協力して研究・教育を行う。応募資格：平成31年3月31日の時点で博士の学位を有し、学生の実験・研究指導に意欲的な方。着任時期、任期：平成31年4月1日、最長5年（更新審査あり）。提出書類：履歴書、研究業績リストなど、詳細はHP（<http://www.chuo-u.ac.jp/aboutus/recruit/>）を参照。応募締切：平成30年9月28日（金）書類必着。書類送付先・問合せ先：112-8551 文京区春日1-13-27 中央大学理工学部応用化学科 学科長 古田直紀 電話/FAX(03)3817-1906 E-mail: nifuruta@chem.chuo-u.ac.jp

V10328

弘前大学自然科学系機能創成科学領域助教公募

募集人員：助教1名。所属：大学院理工学研究科（物質創成化学科併任）。専門分野：有機・無機材料創成および機能開拓（分析化学分野の教育を担当できる方）。担当授業：物質創成化学科における化学系専門科目（分析化学）および博士前期課程物質創成化学コースの専門科目など。応募資格：(1)博士の学位を有する方または着任時までに博士の学位を取得見込みの方、(2)上記の科目を担当できる方。着任時期、任期：平成31年1月1日以降のできるだけ早い時期、任期なし。選考方法：書類選考および候補者による発表と模擬講義、面接。提出書類：詳細は本学HP（http://www.hirosaki-u.ac.jp/employment_information.html）を参照して下さい。応募締切：平成30年9月28日（金）必着。書類送付先・問合せ先：036-8561 弘前市文京町3 弘前大学大学院理工学研究科 総務グループ 電話(0172)39-3503 E-mail: jm3505@hirosaki-u.ac.jp

V10329

龍谷大学理工学部物質化学科教員公募

募集人員：助教（任期付）1名。所属：理工学部物質化学科。専門分野：有機・高分子分野または生物機能分子分野。担当授業：有機合成化学実験、物理化学実験など。応募資格：着任時において博士の学位を有すること。本学の建学の精神を尊重するとともに、教育活動をはじめとする業務に意欲的に取り組む意志を有する方。*建学の精神については、本学HP（<https://www.ryukoku.ac.jp/about/outline/spirit.html>）を確認下さい。着任時期、任期：2019年4月1日（予定）、任期5年（再任はありません）。選考方法：書類選考、および面接（書類審査通過者のみ2018年12月頃に面接予定）。提出書類：(1)履歴書（様式1、写真貼付）、(2)教育業績・職務実績書（様式2）、(3)研究業績書（様式3、著書や論文などをカテゴリに分けて記載して下さい）、(4)主要論文印刷（3編以内、コピー可、各2部）、(5)その他業績書（様式4、競争的資金の獲得状況、知的財産の取得状況、社会連携・産官学連携等の活動実績など）、(6)現在までの研究概要（様式5、2,000字程度）、(7)教育と研究に関する抱負（様式6、1,000字程度）、(8)本人に関する所見を求めうる人（2名）の氏名・所属および連絡先、※書式（様式）はHP（<https://www.ryukoku.ac.jp/employment/index.html>）よりダウンロードして下さい。応募締切：2018年10月31日（水）必着。書類送付先・問合せ先：520-2194 大津市瀬田大江町横谷1-5 龍谷大学理工学部物質化学科 学科主任 教授 内田欣吾 電話(077)543-7462 FAX(077)543-7483 E-mail: uchida@rins.ryukoku.ac.jp

V10332

東北大学多元物質科学研究所教員募集

募集人員：准教授または助教1名。所属：東北大学多元物質科学研究所。専門分野：マテリアル工学、化学バイオ工学、材料化学、電気化学等（機能材料プロセスとエネルギーデバイス応用）。勤務地：仙台市。常勤

（任期は東北大学職員就業規則による）。応募資格：博士の学位を有するもの、または着任までに取得予定の者。着任時期：2019年4月1日。提出書類：履歴書、研究業績リスト、これまでの研究概要と着任後の研究計画。応募締切：2018年11月13日（火）。書類送付先・問合せ先：980-8577 仙台市青葉区片平2-1-1 東北大学 多元物質科学研究所 本間格 電話(022)217-5815 FAX(022)217-5828 E-mail: itaru.homma.e8@tohoku.ac.jp

V10334

福岡工業大学工学部生命環境化学科准教授または助教公募

募集人員：准教授または助教1名。専門分野：化学工学（環境・エネルギー、物質化学、バイオ、食品のいずれかと関連する分野）。担当授業：化学工学、化学系関連講義と実験、生命環境化学ゼミナール、卒業研究。応募資格：博士の学位を有する方で、専門分野で研究業績があり、さらに、以下の各項に該当する方が望ましい。1) 実験的研究に業績のある方、2) 教育経験のある方、3) 大学院の教育・研究指導が可能なる方。着任時期、任期：平成31年4月1日、任期なし。提出書類と書類送付先：詳細はHP（http://www.fit.ac.jp/daiigaku/koubo/kyoin_kobo/kyoin_seimei_2018062）を参照。応募締切：平成30年10月26日（金）必着。問合せ先：福岡工業大学工学部生命環境化学科学科長 呉正 電話(092)606-3759 FAX(092)606-0728 E-mail: wu@fit.ac.jp 本学では助教も独立した研究室を持ち研究費も配分されます。

V10336

大阪府立大学大学院理学系研究科分子科学専攻教員公募

募集人員：教授1名。所属：学術研究院第5学系群分子系。専門分野：高度な分子変換を実現する画期的な有機化学反応の開拓に取り組む分子科学。担当授業：有機化学特論など。応募資格：博士の学位を有し、大学院博士前期課程、同・後期課程および学域における教育・研究指導を担当できる方で学校教育法第9条に規定する欠格事項に該当しない方。着任時期：平成31年4月1日。提出書類：詳細はHP（http://www.osakafu-u.ac.jp/public_notice/rec3010/）を参照のこと。応募締切：平成30年10月15日（月）必着。書類送付先：599-8531 堺市中央区学園町1-1 公立大学法人大阪府立大学総務部人事課 封筒の表に「分子系教授応募書類在中」と朱筆し「書留」で郵送のこと。問合せ先：同上 分子系長 松坂裕也 電話(072)254-9696 E-mail: matuzaka@c.s.osakafu-u.ac.jp

V10339

筑波大学数理工学系化学域助教公募

募集人員：助教1名。所属：筑波大学数理工学系。専門分野：分析化学を基盤とする生体関連化学分野。大学院と化学類の生体関連化学および分析化学分野の教育が担当できる方。中谷清治教授（研究分野：分析化学、生体関連化学）と協力して分析化学を基盤とする生体関連化学分野の教育・研究に取り組める方。応募資格：博士の学位を有する方、または平成31年3月31日までに取得できる方。着任時期、任期：審査後できるだけ早い時期、着任後5年以内にテニュア審査あり。提出書類：HP（<http://www.tsukuba.ac.jp/update/jobs/>）を参照。応募締切：平成30年10月15日（月）必着。書類送付先・問合せ先：305-8571 つくば市天王台1-1-1 筑波大学数理工学系化学域長 小島隆彦 電話(029)853-4323 E-mail: kojima@chem.tsukuba.ac.jp

V10344

沖縄科学技術大学院大学 (OIST) 教員公募 (Tenured, Tenure-track)

募集人員：教員約2名。専門分野：Chemistry（以下を含む theoretical and computational chemistry, physical chemistry, electrochemistry, organic chemistry, materials and polymer chemistry, inorganic chemistry, chemical biology and biochemistry）。応募資格：博士の学位を有すること。着任時期：2019年度以降。提出書類：HP（<https://groups.jp/facultypositions>）を参照のこと。応募締切：2018年9月30日（日）（EDT）。書類送付先・問合せ先：郵送では受け付けておりません。

V10345

東北大学工学研究科バイオ工学専攻教授公募

募集人員：教授1名。所属：機能高分子化学分野。専門分野：広い意味での高分子化学。高分子の合成と機能、およびその応用に関する先導的な教育と研究を担当。担当授業：学部、博士前期・後期課程における専門分野の講義・研修・研究指導。応募資格：博士の学位を有し、博士課程の学生の指導が可能で、当該分野の研究に関して実績のある方。着任時期、任期：平成31年4月1日、任期なし。提出書類：履歴書、研究業績の概要、研究業績リスト、ほか5点。詳しくは下記のHPの教員公募欄を参照のこと。応募締切：平成30年10月15日（月）必着。書類送付先：980-8579 仙台市青葉区荒巻字青葉6-6-07 東北大学大学院工学研究科バイオ工学専攻「機能高分子化学分野教員選考委員会」 問合せ先：同専攻長 魚住信之（電話(022)795-7280 E-mail: nobuyuki.uozumi.d7@tohoku.ac.jp）まで。 <http://www.che.tohoku.ac.jp/>

V10346

大阪大学産業科学研究所教員公募

募集人員：教授1名。所属：産業科学研究所・第3研究部門（生体・分子科学系）。専門分野：複合分子化学研究分野（有機化学系）。応募資格：博士の学位を有する者。着任時期：平成31年4月1日以降、できるだけ早い時期、任期なし。選考方法：書類審査の後、面接。提出書類：履歴書、研究業績、教育・研究の抱負等をpdf化しE-mailで送付。詳しくは下記HPの教員募集の項を参照のこと。応募締切：平成30年10月15日(月)12時。書類送付先：大阪大学産業科学研究所 所長 菅沼克昭 E-mail: isir-ofc@sanken.osaka-u.ac.jp <http://www.sanken.osaka-u.ac.jp> 問合せ先：567-0047 茨木市美穂ヶ丘8-1 大阪大学 産業科学研究所 所長 菅沼克昭 電話(06)6879-8508 E-mail: isir-ofc@sanken.osaka-u.ac.jp

V10347

千葉工業大学工学部応用化学科教員公募

募集人員：助教または准教授1名。所属：千葉工業大学工学部応用化学科。専門分野：有機材料化学、有機合成化学。担当授業：有機化学に関する科目と学生実験等。応募資格：(1)着任時点で博士の学位を有する方、(2)学部と大学院を担当できる方、(3)私立大学の教育・研究に熱意をもって取り組める方。着任時期、任期：2019年4月1日、採用後3年間は毎年雇用契約更新、3年後、審査により任期なしの専任教員になる。選考方法：書類および模擬授業・面接審査。提出書類：履歴書、研究業績、研究概要等（詳しくは下記HPを参照のこと）。応募締切：2018年10月20日(土)必着。書類送付先・問合せ先：275-0016 習志野市津田沼2-17-1 千葉工業大学工学部応用化学科 学科長 橋本和明 E-mail: kazuaki.hashimoto@p.chibakoudai.jp 詳細はHP (<https://www.it-chiba.ac.jp/institute/adoption/>) を参照のこと。なお応募書類は返却いたしません。

V10348

新潟大学自然科学系教員公募

募集人員：助教1名。所属：農学系

列。専門分野：生物有機化学（ケミカルバイオロジー）分野。担当授業：有機化学、有機化学実験など。応募資格：博士の学位を有すること（着任時までに取得見込み含む）、生物有機化学（ケミカルバイオロジー）分野にて優れた研究業績があり、実験や専門分野の講義を担当できること。着任時期、任期：平成31年1月1日～同年4月1日の可能な限り早い日、任期なし。選考方法：応募書類による選考を行い、最終選考で面接を行う（旅費は支給しない）。提出書類：下記HP参照。応募締切：平成30年9月7日(金)必着。書類送付先：950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050 新潟大学自然科学系総務課学系庶務係 本公募の詳細はHP (<https://www.niigata-u.ac.jp/university/recruit/faculty-members/>) をご覧下さい。問合せ先：同上 新潟大学農学部 教授 原田直樹 電話(025)262-6636 E-mail: naharada@agr.niigata-u.ac.jp

V10349

大阪大学産業科学研究所教員公募

募集人員：教授1名。所属：産業科学ナノテクノロジーセンターソフトナノマテリアル研究分野。専門分野：有機化学を基盤としたソフトナノマテリアルの材料設計からデバイス開発まで一貫した研究を格段に発展させ、超スマート社会に資する有機・分子エレクトロニクスに貢献できる方。応募資格：(1)博士の学位を有する研究者、(2)専門分野に顕著な研究業績がある方、(3)大学院の学生の教育・研究指導が行える方。着任時期、任期：2019年4月1日以降のできるだけ早い時期、任期なし。提出書類：詳しくは、HP (<http://www.sanken.osaka-u.ac.jp/pdf/recruit/softnano20180719.pdf>) 参照のこと。応募締切：2018年10月15日(月)必着。書類送付先：E-mail: isir-soft@sanken.osaka-u.ac.jp 問合せ先：567-0047 茨木市美穂ヶ丘8-1 菅沼克昭 E-mail: 同上

V10350

青山学院大学理工学部化学・生命科学科教員公募

募集人員：助教1名。所属：理工学部化学・生命科学科。専門分野：有

機合成化学、有機金属化学、錯体触媒による有機合成や遷移金属錯体の合成について、十分な知識と経験を有し、遷移金属錯体を触媒として用いる新しい有機合成反応の開発に熱意をもって取り組む方。担当授業：有機化学実験、化学基礎実験、化学・生命科学論講Iなど。応募資格：博士の学位を有するか、着任時までに取得見込みの方、あるいはそれと同等の資格・能力を有する方。着任時期、任期：2019年4月1日、着任1年後に契約を更新した後は、3年ごとに契約を更新する。通算契約期間は10年までとする。選考方法：書類による一次審査の後、面接（プレゼンテーションを含む）による二次審査を実施。本公募では、研究業績や研究と教育に関する抱負などの評価において同等と認められた場合には、女性や若手を積極的に採用します。提出書類：履歴書（写真貼付）、研究業績リスト、代表的な学術論文3篇までを添付し各論文について、概要を添付。現在までの研究概要（A4、2枚）および着任後の教育・研究に関する抱負と計画（A4、2枚まで）、応募者について所見を求め得る方2名の氏名と連絡先、その他（受賞歴、外部資金獲得状況、留学経験、など）があれば、分類して記載。詳細は青学大HP採用情報教員募集案内を参照。応募締切：2018年10月1日(月)必着。書類送付先・問合せ先：252-5258 相模原市中央区淵野辺5-10-1 青山学院大学理工学部化学・生命科学科 武内 亮 電話(042)759-6231 FAX(042)759-6493 E-mail: takeuchi@chem.aoyama.ac.jp 封筒に「助教採用関係書類在中」と朱書き、書留郵便で郵送して下さい。E-mailでの問い合わせは、件名を「助教公募」として下さい。

V10351

大阪大学大学院工学研究科教授公募（応用化学専攻）

募集人員：教授2名。所属：応用化学専攻分子創成化学コースまたは物質機能化学コース。専門分野：広い意味での触媒科学、エネルギー関連化学、機能材料化学。応募資格：1) 博士学位の取得者。2) 専門分野における研究業績があり、学部・大学院

における教育・研究指導ができること。着任時期：平成31年4月1日(以降できるだけ早い日)。提出書類：備考欄記載のHP参照。応募締切：平成30年11月5日(月)必着。書類送付先・問合せ先：565-0871 吹田市山田丘2-1 大阪大学大学院工学研究科応用化学専攻 専攻長 安田誠 電話(06)6879-7384 FAX(06)6879-7387 E-mail: yasuda@chem.eng.osaka-u.ac.jp 備考：詳細はHP (<http://www.eng.osaka-u.ac.jp/ja/cgi/offering.cgi>) を参照のこと。

V10352

分子科学研究所助教公募について（光分子科学第二研究部門）

募集人員：助教1名。所属：光分子科学研究領域光分子科学第二研究部門。専門分野：原子・分子およびその集合体の物理学的・化学的な特性を光学的に観測・制御するための研究。なお、本公募の助教は、当該研究部門の大森教授と協力して研究を行う。詳細は以下の分子科学研究所Webサイトを参照。



V10353

分子科学研究所助教公募について（電子構造研究部門）

募集人員：助教1名。所属：物質分子科学研究領域電子構造研究部門。専門分野：表面科学的手法による新規機能性物質相の創製あるいは表面物性解析手法の開発。なお、本公募の助教は、当該研究部門の横山利彦教授と協力して研究を行う。詳細は以下の分子科学研究所Webサイトを参照。



“求人・求職”欄への投稿について

①原稿締切日と掲載月

- 原稿締切日は毎月25日です。前月26日から当月25日までの投稿原稿は自動的に翌々月号(1日発行)に掲載されます。
例) 1月25日締切 → 3月号(1回のみ)
- 同一原稿の複数回掲載については年3回(当会の年度3月～翌年2月)までとします。
複数回掲載を希望する場合はフォーマット内の連続掲載希望欄に希望月を入力して下さい。

②求人欄のスタイルと字数、掲載料、超過料金

- 行タイプ：制限字数 16字×25行 (400文字以内：表題含む)

【掲載料金】

大学官公庁	無料	(上記字数以内)
法人正会員	15,000円	(上記字数以内)
法人会員外	30,000円	(上記字数以内)

注意1：制限字数を超えた場合は、大学官公庁、法人、法人外にかかわらず超過料金が加算されます。

注意2：空白行も字数カウントに含まれます。できるだけ制限字数以内に原稿を作成して下さい。

注意3：15行以上の法人正会員は年3回、15行未満の法人正会員は年1回(当会の年度3月～翌年2月)を無料とします。ただし字数超過の場合は超過料金が発生いたします。

注意4：件数に関係なく字数が超過した場合は、超過料金が発生いたします。

【超過料金】上記掲載料金に加算されます。

超過字数	401文字目～ 464文字目まで (～4行)	465文字目～ 528文字目まで (～8行)	529文字目～ 592文字目まで (～12行)	593文字目～ 656文字目まで (～16行)	657文字以上～ 16文字(1行)ごとに 追加料金発生
超過料金	+2,500円	+5,000円	+7,500円	+10,000円	+@1,000円

(2) 枠組タイプ

【制限字数・掲載料金】

制限字数	料金
28字×23行(644文字以内：表題含む)	40,000円

注意1：空白行も字数にカウントされます。改行はできるだけ避けて作成して下さい。

注意2：大学・官公庁・法人会員・法人会員外に関わらず一律の掲載料金となります。

【超過料金】上記掲載料金に加算されます。

超過字数	645文字目～ 672文字目 (～1行)	673文字目～ 700文字目 (～2行)	701文字目～ 728文字目 (～3行)	729文字目～ 756文字目 (～4行)	757文字以上～ ※左記加算方法参照 28字(1行)ごとに
超過料金	+2,500円	+5,000円	+7,500円	+10,000円	+@2,500円加算

③求職欄(本会員専用)

制限字数	料金
16字×5行(80文字以内)	無料(年3回まで)

注意1：字数超過は認められません。

注意2：会員外の方はご利用になれません。

注意3：求職欄へ投稿された原稿は自動的に匿名掲載いたします。

④原稿作成と投稿方法

- 原稿はURL：(http://www.chemistry.or.jp/news/kyujin.html)の専用投稿フォーマットを使用し原稿を作成、投稿して下さい。
- 専用フォーマット使用方法
 - 「求人欄」または「求職欄」を指定して下さい。
 - 「求職欄」へ投稿希望される方は、必ず「会員番号」を入力して下さい。
 - 「求人欄」へ投稿希望される方は、必ず掲載スタイル「行タイプ」または「枠組タイプ」を指定して下さい。
 - 投稿の際は必ず「通常の掲載月(1回のみ)」または「複数回掲載」のどちらを希望するか指定して下さい。また、「複数回掲載」を希望された方は、2回目、3回目の欄に何月号に掲載を希望するか入力して下さい。
例1) 1月25日締切 → 3月号, 4月号
例2) 1月25日締切 → 3月号, 5月号, 7月号

E) 数字、英文字は半角で入力して下さい。

F) 機種に依存する文字の注意；機種に依存したり、インターネットでの転送を保証されていないため使用できない文字がありますのでご注意ください。

【使用できない文字例】

- ・半角カナ；ｱｶｶｼ, 記号(約物)；,。[(・/等
- ・ローマ数字；ⅠⅡⅢⅣ, 丸数字；①②③④

【使用可能な文字例】

- ・全角カナ, 全角記号, アルファベットのI, V, Xを組み合わせてローマ数字を表現。
- ・文字の代わりに(1)(2)の表記を使用。
- ・組文字は全角(株)(有)mmでの表記にする。

G) 原稿の字数が限られております。最低必要事項のみ記載し、詳細はURLアドレスなどを掲載し、できるだけ簡素に作成して下さい。

H) 平成17年10月より雇用対策法が改正され、募集年齢制限が禁止されております。原稿内に募集年齢を記載することが原則できませんのでご注意ください。

I) テキスト上で表現できない文字(外字, 作字)については使用を避けて下さい。なお、人名・地名等の固有名詞で止むを得ない場合は●で印し、受理メール(受付番号付)に●印の指示を行い送って下さい。その際、投稿フォーマットの“連絡事項”に必ずその旨を表記して下さい。

J) 文書中で書式指定(上付き, 下付き, イタリック体)を希望の場合は、タグ付け(HTML形式)をして下さい。

【見本】上付： $P^{2+} \rightarrow P ²$
下付： $CO_2 \rightarrow CO ₂$
イタリック：*italic* → $<I> italic </I>$

(3) 原稿の作成が終了したら、画面下の送信内容確認ボタンをクリックすると別ウィンドが開きます。内容確認後送信ボタンをクリックすると投稿が完了します。

(4) 投稿原稿の字数を必ず確認して下さい。制限字数を超過している場合は、超過料金表に基づき例外なく超過料金をご請求申し上げます。投稿後の校正はできませんので十分ご注意ください。

止むを得ず大幅な修正が発生した場合は、⑦をご確認下さい。

⑤自動受理通知メール

A) 電子投稿が完了すると、受理通知を発信人宛に返信します。受理メールにて、受付番号、掲載予定号並びに投稿原稿内容が確認できます。受理通知が届かない場合は、正常に原稿が送信されていない場合がありますので、必ず受理通知をご確認下さい。

B) この受理通知は通知専用になります。投稿後このE-mail宛に質問や再投稿原稿を添付しても、システム上認識されませんのでくれぐれもご注意ください。質問や再投稿などは⑨をご確認の上、指定された手段をご利用下さい。

⑥投稿された原稿は、機関誌掲載月と同月に本会ホームページ会誌・図書「化学と工業」内の関連リンク「最新の求人」に同様の原稿がPDF版として公開されます。

⑦送信後に大幅な訂正が生じた場合

①当月25日まで；URLフォーマットの「[その他連絡事項欄]」に先に受け取った原稿受理通知番号、先の送信日付及び原稿差し替えの旨を表記し、再度送信して下さい。その際、E-mailにて三美印刷宛その旨をご通知下さい。

②26日以降は原則として訂正はできません。

⑧本会は求人・求職欄の機密は厳重に守ります。なお、求人・求職欄を利用された結果に対する一切の責任は負いません。

⑨問合せ

【投稿に関する問合せ】

日本化学会学術情報部「化学と工業」誌事務局 電話(03)3292-6165

【修正に関する問合せ】

三美印刷「化学と工業」誌編集部

電話(03)5843-3580 E-mail: kakou-shi@sanbi.co.jp

【請求に関する問合せ】

日本化学会総務部 電話(03)3292-6162